

◆ 今週のコメント

- ・ レジオネラ症(肺炎型)の報告が、1例(男性、70歳代)あります。症状は発熱・呼吸困難・意識障害・肺炎・多臓器不全です。推定感染地域は国内で、推定感染経路は水系感染です。本年の累積報告数は6例となっています。
- ・ 梅毒(早期顕症・I期)の報告が1例(男性、20歳代)あります。推定感染地域は国内で、推定感染経路は性的接触(異性間)です。本年の累積報告数は5例となっています。
- ・ 手足口病の定点当たり報告数は、4.73(194例)で、前週3.24(133例)に比べ約1.5倍増加しました。第30週(7月22日～7月28日)以降、6週連続で過去5年平均値を上回っています。今後の動向にご注意ください。
- ・ RSウイルス感染症の定点当たり報告数は0.29(12例)で、第33週(8月12日～8月18日)以降、2週連続で増加しており、過去5年平均値を上回っています。「感染症法」において定点把握対象に指定された平成16年以降の同時期と比較して、最も多かった平成24年に次ぐ報告数となっています。今後の動向にご注意ください。

◆ 今週のトピックス:<後天性免疫不全症候群>

平成25年4月から6月末までの報告数は、AIDS患者1例、HIV感染者4例の計5例で、すべて男性です。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

- ・ 二類:結核 5例(肺結核 3例, その他結核 なし, 潜在性結核感染者 2例)うち喀痰塗抹陽性 3例
【1月以降の累積報告数 272例(肺結核 147例, その他結核 67例, 潜在性結核感染者 58例)うち喀痰塗抹陽性 89例】
- ・ 四類:レジオネラ症(肺炎型) 1例【1月以降の累積報告数 6例】
- ・ 五類:梅毒(早期顕症・I期) 1例【1月以降の累積報告数 5例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ	インフルエンザ	0.00	0
小児科 (降順5位まで)	① 手足口病	4.73	194
	② 感染性胃腸炎	2.02	83
	③ ヘルパンギーナ	0.90	37
	④ 突発性発しん	0.59	24
	⑤ 水痘	0.49	20
眼科	流行性角結膜炎	0.60	6

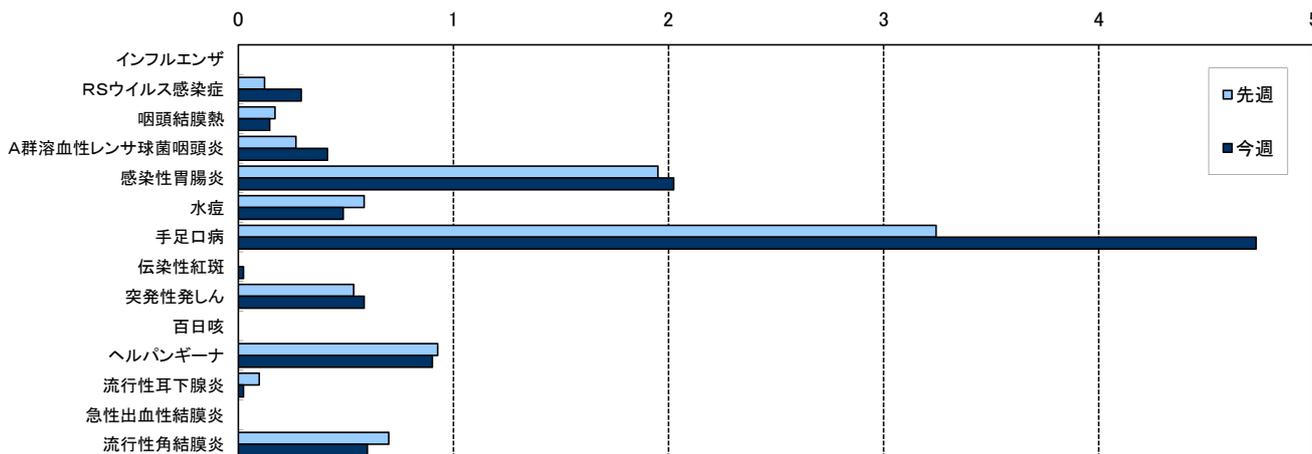
【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス:<後天性免疫不全症候群>

(注)京都市のデータは、平成25年9月5日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。
また、本情報での患者数は、届出医療機関所在地での集計で、患者の住所を示すものではありません。

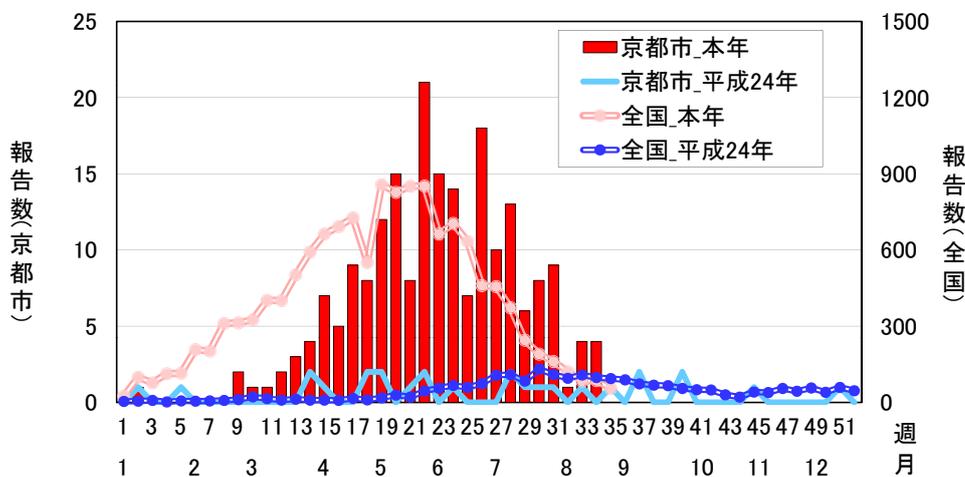
◆ 発生状況の概況グラフ

1 今週(第35週)と先週(第34週)の定点当たり報告数の比較



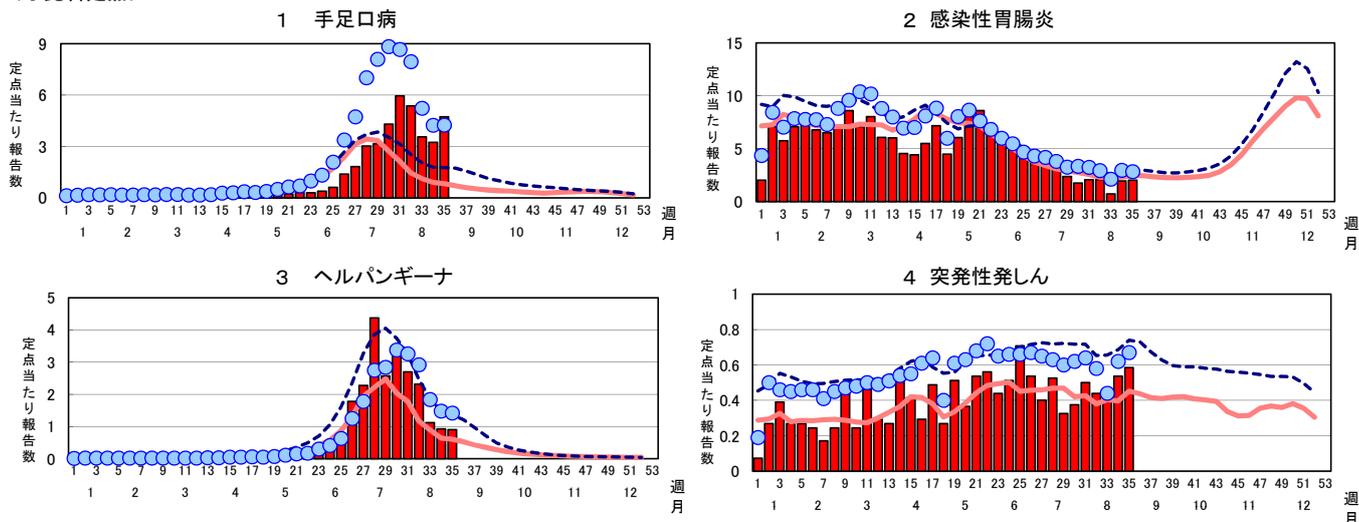
2 風しんの推移

今週の報告数(累積報告数) 平成25年9月5日現在	
京都市	0例 (208例)
京都府(京都市を除く)	1例 (110例)
近畿6府県	16例 (5149例)
全国	56例 (13938例)

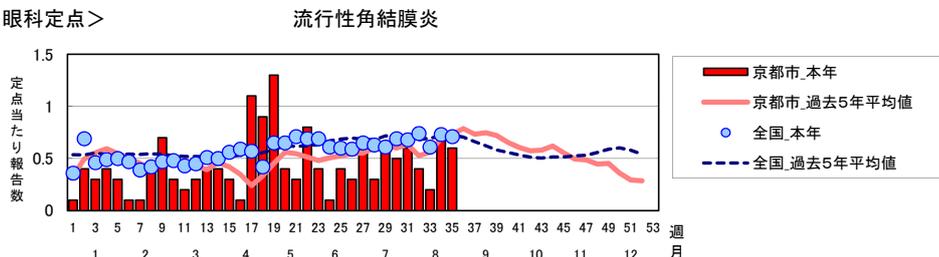


3 主な感染症の定点当たり報告数の推移

<小児科定点>



<眼科定点>



第35週(8月26日～9月1日)トピックス: <後天性免疫不全症候群>

平成25年4月から6月末までの報告数は、AIDS患者 1例、HIV感染者 4例の計5例で、すべて男性です。年齢階級別は20歳代 2例、30歳代 2例、60歳代 1例です。推定感染経路は、すべて性行為感染(異性間 1例、同性間 4例)で、推定感染地域は国内 3例、国外 2例(タイ 1例、ハワイ 1例)です。

平成25年1月から6月末までの累積報告数は12例(AIDS患者 5例、HIV感染者 7例)で、すべて男性です。年齢階級別は20歳代 4例、30歳代 6例、60歳代 2例となっています。推定感染経路は、性行為感染が11例(異性間 2例、同性間 9例)、不明 1例となっています。

平成12年以降の累積報告数は205例で、性別は、男性191例(93.2%)、女性14例(6.8%)となっています。推定感染経路は、性行為感染が160例で、後天性免疫不全症候群全体(205例)の78.0%を占めています。中でも、同性間の性行為感染が95例と最も多く、全体の46.3%を占めています。

年次別報告数の推移

報告年	総数	AIDS患者	HIV感染者	男	女
平成12年	6	3	3	5	1
平成13年	6	2	4	6	0
平成14年	9	4	5	8	1
平成15年	11	2	9	11	0
平成16年	21	2	19	18	3
平成17年	9	3	6	9	0
平成18年	25	8	17	23	2
平成19年	22	7	15	19	3
平成20年	21	6	15	18	3
平成21年	22	10	12	22	0
平成22年	17	6	11	17	0
平成23年	15	5	10	15	0
平成24年	9	4	5	8	1
平成25年(1月～6月)	12	5	7	12	0
総計	205	67	138	191	14

推定感染経路別 年次別報告数の推移(AIDS患者及びHIV感染者)

